

HOKUSHINETSU
SPORTS FESTIVAL

ホクシンク競技プログラム



第44回

北信越国民 体育大会

中心会期

令和5年 8月25日(金) ~ 27日(日)



主催／(公財)日本スポーツ協会・新潟県・石川県・富山県・長野県・福井県
新潟県教育委員会・石川県教育委員会・富山県教育委員会・長野県教育委員会・福井県教育委員会
(公財)新潟県スポーツ協会・(公財)石川県スポーツ協会・(公財)富山県スポーツ協会・(公財)長野県スポーツ協会・(公財)福井県スポーツ協会
共催／会場地市町村・会場地市町村教育委員会 後援／スポーツ庁 主管／(公財)新潟県スポーツ協会・新潟県各競技団体

この事業は、競輪の補助金を受けて実施します。

開催の趣旨

国民体育大会の趣旨に則り、その予選会として北信越地域の人々に広くスポーツを普及し、スポーツ精神の高揚を図り、健康増進と体力向上を目指し、併せて5県の親睦と交流を深めるとともに、地方のスポーツ振興及び文化の発展に寄与することを目的とする。

国民体育大会マーク



昭和22年に国民体育大会のシンボルとして制定され、第2回大会から使用されることになりました。

30度右傾斜の赤色の火炎を直径10分の1幅の紺青色の円帯で囲んでいます。

スポーツを行う者の心得（「日本スポーツ協会スポーツ憲章」抜粋）

- スポーツを愛し、楽しむために、自発的に行う。
- 競技規則はもとより、自らの属する団体の規則を遵守し、フェアプレーの精神を尊重する。
- 常に相手を尊重しつつ、自己の最善を尽くす。
- アンチ・ドーピングに関する規定を遵守する。

目 次

若い力	・・・1	式典次第・諸会議日程	・・・8
新潟県民歌	・・・1	競技日程	・・・9
大会会長あいさつ	・・・2	競技成績表	・・・10～11
新潟県議会議長祝辞	・・・3	監督・選手名簿	・・・12～13
新潟県ボクシング連盟会長あいさつ	・・・4	過去の成績一覧表	・・・14
新潟市長歓迎のことば	・・・5	ボクシング競技の見方	・・・15～17
競技会役員	・・・6	競技会場案内図	・・・18
競技役員	・・・7	宿舎・大会本部等	・・・19

若い力

日本体育協会選定

佐伯孝夫

高田信一

作詞
作曲

一、若い力と感激に

燃えよ若人 胸を張れ

歓喜あふれる ユニフォーム

肩にひとひら 花が散る

花も輝け 希望にみちて

競え青春 強き者

二、薫る英気と 純情に

瞳あかるい スポーツマン

僕のよろこび 君のもの

挙る凱歌に 虹が立つ

友情身にしむ 熱こそいのち

競え青春 強き者

新潟県民歌

高下玉衛

明元京静

作詞
作曲

一、世紀明けゆく西北の

山河新たに旭(ひ)は映えて

県民二百五十万

希望に燃えてこぞり起(た)つ

ここぞ民主の新潟県

二、五穀の宝庫土壌(つち) 肥えて

尽きぬ越後の野の幸に

文化産業絢爛(けんらん)と

花咲き薫るこの繁華(はんんか)

興(おこ)せ自由の新潟県

三、日本海の若潮に

弥彦妙高佐渡晴れて

世界をむすぶ観光の

絵巻彩(あや)なすわが郷土

拓(ひら)け詩(し)の国新潟県

四、越佐の天地怜瓏(れいろう)と

今ぞ平和の鐘は鳴る

ああ新しき憲法の

聖(きよ)き理想を炬(ひ)と翳(かざ)し

築け栄(はえ)ある新潟県

あいさつ



第44回北信越国民体育大会 会長

新潟県知事 花角英世

第44回北信越国民体育大会が、北信越各県から選手・監督並びに役員の皆様をお迎えし、盛大に開催されますことをご喜び申し上げますとともに、御参加の皆様を心から歓迎いたします。

本大会は、各県の厳しい予選を勝ち抜いた精鋭が、今年鹿児島県で開催されます特別国民体育大会「燃ゆる感動かごしま国体」への出場権獲得をめざし、熱い戦いを繰り広げる北信越最大のスポーツの祭典です。

これまでひたむきに練習に励んでこられた選手の皆様の努力、それを支えてきた監督・コーチをはじめとする関係各位の御尽力に対して改めて敬意を表します。選手の皆様には、日頃鍛えられた力と技を存分に発揮されますことを心から願っております。

さて、本県では、観光・文化・スポーツを通じた地域の魅力向上など交流人口の拡大や、県民の誰もがスポーツを通じて、生涯にわたり健康で活力に満ちた豊かな生活を送ることができる社会の実現に取り組んでおります。このような中、本大会の開催を通じて、新型コロナウイルス感染症の影響による様々な制約、困難を乗り越え、スポーツの持つ価値を広く発信できますことは、大変意義深いものであります。

また、新潟県は、四季折々に見せる豊かな表情、雪解け水が生み出す新潟米や日本酒などの食の豊かさ、伝統と革新のものづくり、世界文化遺産登録を目指す「佐渡島（さど）の金山」等、数多くの魅力があります。大会後は、豊かな食や温泉などの新潟の魅力をお堪能ください。

結びに、本大会の開催に御尽力された会場の市町をはじめ、関係者の皆様に厚く御礼を申し上げますとともに、選手の皆様の御健闘と大会の成功を祈念申し上げます。あいさつといたします。

お祝いの言葉



新潟県議会議長 楡井 辰雄

第44回北信越国民体育大会に参加されます選手、監督、役員の皆様方に、新潟県議会を代表いたしまして、心から歓迎を申し上げます。

各県の予選を勝ち抜き、本大会への出場を果たされた選手の皆さん、誠におめでとうございます。その御榮譽に対し、心からお祝い申し上げます。

鹿児島県で開催されます特別国民体育大会への出場を目指し、フェアプレーの精神で、日頃鍛えた力と技を遺憾なく発揮されることを期待いたします。

来年にはパリ2024オリンピック・パラリンピックも控えております。今大会に参加された選手から一人でも多くの方が、世界の舞台に挑まれることを祈念しております。

また、それぞれの地域において、日頃から選手の育成やスポーツ振興に御尽力いただいております監督、役員を始め関係者の皆様のこれまでの御努力と御熱意に対し、深く敬意を表します。引き続き、スポーツを通じた地域社会の発展に貢献いただきますよう、お願い申し上げます。

本県には、県土に広がる豊かな自然や歴史・文化などの多様な地域資源、新潟米を始めとした農産物や新鮮な日本海の幸を活かした豊かな食など、たくさん魅力があります。皆様には、この機会にぜひとも新潟の魅力を満喫していただければ幸いです。

結びに、本大会の開催に当たり多大な御尽力をいただきました関係の皆様から心から感謝を申し上げますとともに、本大会の御成功と選手の皆様の御健闘を祈念申し上げまして、お祝いの言葉といたします。

ご あ い さ つ



新潟県ボクシング連盟

会長 近 貴志

第44回北信越国民体育大会ボクシング競技が、新潟市において開催されますことは誠に喜ばしく、北信越各県の厳しい予選を勝ち抜かれて参加されます選手並びに役員の皆様を心より歓迎申し上げます。

選手の皆さんにおかれましては、コンディション作りに大変苦勞されてきたことと推察いたします。選手の皆さんがベストコンディションで戦い、実力を十分発揮してもらえよう新潟県連として全面的に協力させていただきます。

また、ポストコロナとはいえ、COVID-19の脅威が完全に消え去ったわけではないため、感染対策には十分配慮しながら、さらには外傷、急病についてはもとより、残暑厳しい新潟での開催であるため、脱水や熱中症などについても、万全の医療体制でサポートさせていただきます。

北信越国体で、好試合を多くみせていただけることを期待しております。

試合前にはモチベーションを高め、試合後には大いにリフレッシュしていただき、当地の観光、食材などもお楽しみいただけますと幸いです。

You gotta fight, for your right, to party!

(Beastie Boys: Fight for your right)

歓迎のことば



新潟市長 中原 八一

「第44回北信越国民体育大会」が、ここ新潟市において盛大に開催されますことをお喜び申し上げます。北信越各県からお越しいただいた皆さまを、市民を代表して心より歓迎いたします。

本大会は、10月に開催される「燃ゆる感動かごしま国体」への出場権をかけて行われる北信越最大のスポーツ大会です。

出場される選手の皆さまにおかれましては、各県の厳しい予選を勝ち抜いた郷土の代表としての誇りを胸に、日頃の練習で鍛えられた力を存分に発揮されるとともに、この大会が見る人に夢と希望を与える機会となることを期待しています。

新潟市は、古くから「みなとまち」として栄えた都市です。日本海や、信濃川・阿賀野川の両大河、「潟」と呼ばれる池沼など、豊かな水辺空間に恵まれ、肥沃な越後平野には国内最大の水田面積を擁しています。

県外からお越しの皆さまには、ぜひこの機会に本市が誇る日本海の豊かな幸や、広大な越後平野で育まれた旬の味覚、さらには新潟の美味しいお酒をじっくりご堪能いただき、思い出に残る大会にしていただければと思います。

結びに、本大会の開催にあたり、ご尽力いただきました大会役員の皆さまをはじめ、関係者の皆さまに感謝申し上げますとともに、大会の成功と選手の皆さまの健闘を祈念して、歓迎のことばといたします。

競技会役員

名誉会長	中原 八一			
会長	近貴志			
副会長	安川繁博	野口尚宏	黒田勲	野田稔彦
顧問	中原八一	皆川英二	井崎規之	高田章子
参与	寺尾公酉			
委員長	鶴木良夫			
副委員長	宮村正人	丸山勇	奥原亨	永木寿也
	五十嵐丈久			
委員	金子圭輔	小田健太	仁多見史隆	櫻井修
	佐藤雄高	野村孝志	鈴木顕	鶴木優
	藤木弘胤	戸田健樹	太田玲	小林将也
	斎藤和仁	村中由美子	長井拓巳	渡邊敏行
	仲野一馬			

競技役員

競技委員長	鶴木良夫			
競技副委員長	五十嵐丈久			
リングドクター	近貴志			
N T O	鶴木良夫	田端雅巳		
審判委員長	五十嵐丈久			
審判員	櫻井修 古井仁	宮村政人 岡田有由	中西健吾 奥原亨	北山晃生 塚本敏博
総務委員	藤木弘胤	太田玲	鶴木良夫	
健診量委員	太田玲	櫻井修	村中由美子	藤木弘胤
選手進行委員	佐藤雄高	野村孝志		
計時委員	鈴木顕	戸田健樹	片野亮	
放送委員	櫻井修	斎藤和仁		
グローピング	太田玲	仲野一馬		
記録委員	鈴木顕	片野亮	仲野一馬	
補助員	新潟南高校ボクシング部員 新潟向陽高校ボクシング部員 開志学園高校ボクシング部 新潟工業高校ボクシング部員		巻総合高校ボクシング部員 新潟北高校ボクシング部員 新潟青陵高校ボクシング部員	

次 第

【開 始 式】
8月25日（金）17時から

【表 彰 式】
8月27日（日）試合後リングサイド

諸 会 議 日 程

会 議 名	期 日	時 間	場 所	電 話 番 号
スポーツエントリーチェック	8月25日（金）	14時00分	新潟南高校格技場	025-247-3331
監督会議		14時15分	"	"
審判会議	8月25日（金）	15時30分	"	"
	8月26日（土）	10時00分	"	"
	8月27日（日）	10時00分	"	"

競 技 日 程

1 健診・計量

期 日	時 間	備 考
8 月 25日(金)	14 時 00 分	エントリーチェック及び抽選終了後 当日試合のある選手のみ健診・計量 成年女子・少年男子・成年男子の順
8 月 26日(土)	8 時 30 分	出場者全員、順序は上記に同じ。
8 月 27日(日)	8 時 30 分	出場者全員、順序は上記に同じ。

2 競 技 日 程

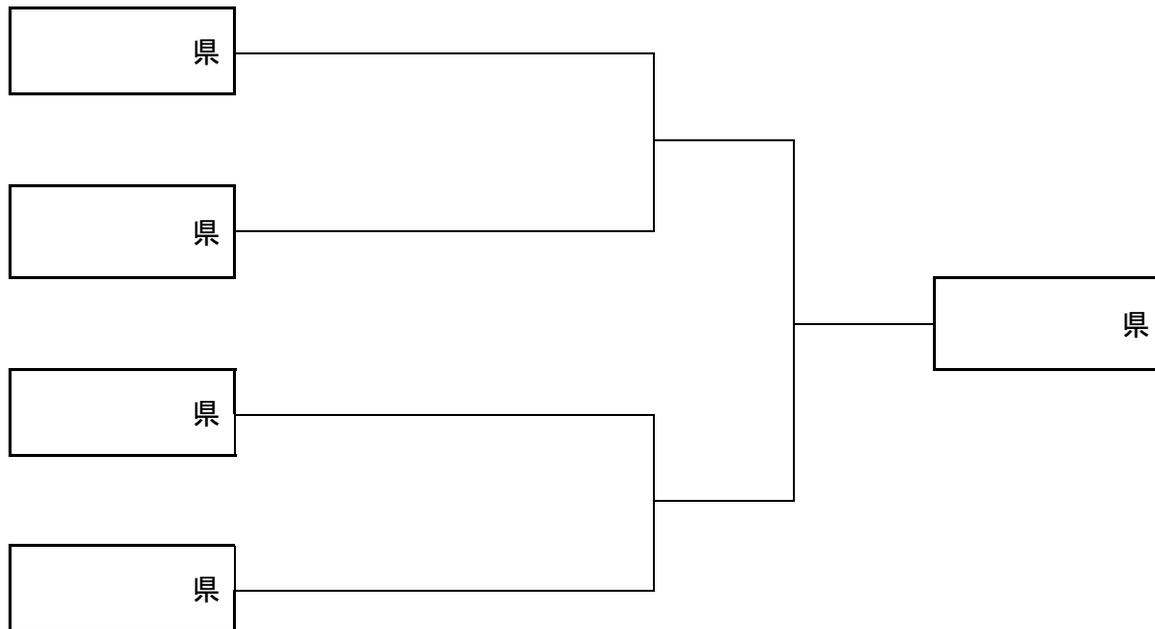
期 日	時 間	備 考
8 月 25 日(金)	17 時 00 分	1 回戦：成年女子・少年・成年男子の順
8 月 26 日(土)	11 時 00 分	準決勝：成年女子・少年・成年男子の順
8 月 27 日(日)	11 時 00 分	決 勝：成年女子・少年・成年男子の順

競技成績表

【成年男子の部】

階級 \ 県名	石川県	富山県	長野県	福井県	新潟県
ライトフライ					
フライ					
バンタム					
ライト					
ライトウェルター					
ウェルター					
ミドル					
ライトヘビー					
総合計					
順位					

【成年女子の部】



【少年男子の部】

県名 階級	石川県	富山県	長野県	福井県	新潟県
ピ ン					
ラ イ ト フ ラ イ					
フ ラ イ					
バ ン タ ム					
ラ イ ト					
ライトウエルター					
ウ エ ル タ ー					
ミ ド ル					
総 合 計					
順 位					

監督・選手名簿

【少年男子の部】

監督・階級	石川県	富山県	長野県	福井県	新潟県
監督	コバヤシ ユウイチ 小林 裕一 石川県立工業高等学校(教)	カマモリ コウジ 鎌森 公士 上市高等学校(教)	ナカザワ タケシ 中沢 剛 更級農業高校(教)	シラサキ ユウマ 白崎 佑磨 武生商工高等学校(教)	コバヤシ マサヤ 小林 将也 上越市立頸城中学校(教)
セカンド		マルヤマ イサム 丸山 勇 富山工業高等学校(教)		ササキ シンイチ 佐々木 慎一 和田精密歯研(株)	サトウ ユタカ 佐藤 雄高 新潟県立巻総合高等学校(教)
ピン		マツイ ヒロキ 松井 弘貴 上市高等学校		ニシムラ シキブ 西村 志希武 武生商工高等学校	
ライトフライ				ササキ クラマ 佐々木 鞍馬 武生商工高等学校	
フライ	コンドウ カイト 近藤 海人 石川県立金沢北陵高等学校	マツモト コウヘイ 松本 滉平 富山工業高等学校	アオキ ショウマ 青木 翔優 須坂東高等学校	ササキ トウマ 佐々木 桐馬 武生商工高等学校	
バンタム	タガミ シドウ 田上 獅道 星稜高等学校				ミクニ セイ 三國 成 開志学園高等学校
ライト	カゼナシ リュウセイ 風無 琉聖 石川県立工業高等学校	カワヨケ テンチ 河除 天地 高岡工芸高等学校		タマムラ シュンゴ 玉村 駿伍 武生商工高等学校	アマイザワ ユウシ 天井澤 祐志 開志学園高等学校
ライトウエルター	ウチダ サスケ 内田 冴介 石川県立工業高等学校	イケダ ショウタロウ 池田 翔太郎 高岡工芸高等学校		ヨシムラ ツカサ 吉村 司 武生商工高等学校	カワムラ モエト 川村 萌斗 開志学園高等学校
ウエルター					マスタ リュウト 増田 龍杜 開志学園高等学校
ミドル	コシサカ ハルキ 越坂 春輝 石川県立工業高等学校	マツモト フウタ 松本 楓太 上市高等学校			シダラ チカラ 設楽 悠晃 新潟県立巻総合高等学校

【成年男子の部】

監督・階級	石川県	富山県	長野県	福井県	新潟県
監督	マツモト ユウジ 松本 裕二 ソニー生命保険(株)	デハレ マサテル 出端 雅光 富山総合支援学校(教)	トクナガ ケイスケ 徳永 圭典 長野市立犀陵中学校(教)	ササキ シンスケ 佐々木 真介 福井特別支援学校(職)	ツルキ スグル 鶴木 優 新潟総合警備保障(株)
ライトフライ	ヒライ ツグミ 平井 胤充 日本大学				
フライ	イマイデ タクホ 今出 拓甫 福井工業大学		ナカヤ ユウキチ 中谷 柚吉 信州大学	カシワサキ トウショウ 柏崎 刀翔 羽水高等学校(教)	テラシマ タイキ 寺島 泰貴 日本大学
バンタム		ヨシダ ユウキ 吉田 裕樹 東亜薬品(株)	オガサワラ リョウ 小笠原 諒 信州大学	タツキ ユウセイ 立木 勇聖 拓殖大学	
ライト	タカ ユウイチロウ 高 優一郎 拓殖大学			タケウチ リオ 武内 利央 大東文化大学	イノウエ イッシン 井上 偉心 日本大学
ライトウエルター	ウチダ シズヤ 内田 静弥 中央大学	スズキ リョウタ 鈴木 涼太 第一電材(株)	トキタ ユウセイ 鴫田 悠晟 信州大学	ドイ チハヤ 土井 千颯 日本体育大学	カネマキ コウキ 金巻 昂樹 拓殖大学
ウエルター	コジマ コウスケ 小島 功裕 千代田機電(株)			ヤギ タイガ 八木 大河 東京農業大学	ロクイ ヤマト 六井 和 拓殖大学
ミドル		フジヤマ セイゴ 藤山 成悟 明治大学	モトイ ヒロト 本井 宥人 堀口技建工業		
ライトヘビー		タカダ シンゴ 高田 慎吾 ナレッジメディカル(株)			アマイザワ カズシ 天井澤 一志 拓殖大学

【成年女子の部】

監督・階級	石川県	富山県	長野県	福井県	新潟県
監督		オオタニ エイジロウ 大谷 栄二郎 (公財)富山県スポーツ協会	マキノ リョウタ 牧野 遼太 長野県ボクシング連盟	ヤマグチ ヨシミ 山口 芳実 (株)H3b	ノムラ タカシ 野村 孝志 開志学園高等学校(教)
フライ		トネガワ ジュニ 利根川 十仁 拓殖大学	ミヤジマ ヒナ 宮島 妃那 長野県ボクシング連盟	ヤマグチ ユカ 山口 優香 タイヨー電子株式会社	ミズオチ ユホ 水落 優宝 開志専門職大学

過去の成績一覧表

【少年の部】		会 場 地		【成年の部】		【成年女子の部】
優 勝	準優勝			優 勝	準優勝	優 勝
石 川 県	新 潟 県	第 1 回	富 山 県 高 岡 市	石 川 県	富 山 県	
長 野 県	新 潟 県	第 2 回	長 野 県 上 田 市	新 潟 県	長 野 県	
長 野 県	新 潟 県	第 3 回	福 井 県 鯖 江 市	新 潟 県	福 井 県	
富 山 県	長 野 県	第 4 回	新 潟 県 新 潟 市	石 川 県	長 野 県	
新 潟 県	石 川 県	第 5 回	石 川 県 金 沢 市	石 川 県	富 山 県	
新 潟 県	石 川 県	第 6 回	富 山 県 高 岡 市	福 井 県	新 潟 県	
新 潟 県	福 井 県	第 7 回	長 野 県 上 田 市	新 潟 県	長 野 県	
新 潟 県	長 野 県	第 8 回	福 井 県 鯖 江 市	長 野 県	新 潟 県	
新 潟 県	福 井 県	第 9 回	新 潟 県 新 潟 市	新 潟 県	長 野 県	
新 潟 県	福 井 県	第 10 回	石 川 県 金 沢 市	新 潟 県	長 野 県	
新 潟 県	石 川 県	第 11 回	富 山 県 高 岡 市	新 潟 県	石 川 県	
新 潟 県	富 山 県	第 12 回	長 野 県 上 田 市	長 野 県	新 潟 県	
新 潟 県	石 川 県	第 13 回	福 井 県 鯖 江 市	新 潟 県	長 野 県	
新 潟 県	石 川 県	第 14 回	新 潟 県 新 潟 市	新 潟 県	富 山 県	
新 潟 県	石 川 県	第 15 回	石 川 県 金 沢 市	新 潟 県	長 野 県	
新 潟 県	富 山 県	第 16 回	富 山 県 高 岡 市	新 潟 県	福 井 県	
新 潟 県	石 川 県	第 17 回	長 野 県 上 田 市	新 潟 県	石 川 県	
新 潟 県	福 井 県	第 18 回	福 井 県 鯖 江 市	新 潟・富 山 県		
新 潟 県	富 山 県	第 19 回	新 潟 県 加 茂 市	新 潟 県	福 井 県	
新 潟 県	石 川 県	第 20 回	石 川 県 金 沢 市	新 潟 県	福 井 県	
新 潟 県	富 山 県	第 21 回	長 野 県 上 田 市	新 潟 県	富 山 県	
新 潟 県	富 山 県	第 22 回	富 山 県 高 岡 市	新 潟 県	福 井 県	
新 潟 県	福 井 県	第 23 回	福 井 県 鯖 江 市	新 潟 県	福 井 県	
新 潟 県	富 山 県	第 24 回	新 潟 県 新 潟 市	新 潟 県	福 井 県	
新 潟 県	福 井 県	第 25 回	石 川 県 津 幡 町	新 潟 県	富 山 県	
新 潟 県	石 川 県	第 26 回	富 山 県 高 岡 市	福 井 県	新 潟 県	
新 潟 県	福 井 県	第 27 回	長 野 県 上 田 市	新 潟 県	福 井 県	
新 潟 県	石 川 県	第 28 回	福 井 県 鯖 江 市	新 潟 県	福 井 県	
新 潟 県	福 井 県	第 29 回	新 潟 県 新 潟 市	新 潟・福 井 県		
富 山 県	石 川 県	第 30 回	石 川 県 金 沢 市	石 川 県	福 井 県	
新 潟 県	富 山 県	第 31 回	富 山 県 富 山 市	新 潟 県	富 山 県	
新 潟 県	富 山 県	第 32 回	長 野 県 上 田 市	新 潟 県	富 山 県	
新 潟 県	富 山 県	第 33 回	福 井 県 鯖 江 市	新 潟 県	富 山 県	
新 潟 県	福 井 県	第 34 回	新 潟 県 新 潟 市	新 潟 県	富 山 県	
新 潟 県	福 井 県	第 35 回	石 川 県 金 沢 市	新 潟 県	福 井 県	
新 潟 県	福 井 県	第 36 回	富 山 県 富 山 市	新 潟 県	福 井 県	
新 潟 県	福 井 県	第 37 回	長 野 県 上 田 市	新 潟 県	福 井 県	新 潟 県
福 井 県	新 潟 県	第 38 回	福 井 県 越 前 市	新 潟 県	福 井 県	福 井 県
新 潟 県	長 野 県	第 39 回	新 潟 県 新 潟 市	新 潟 県	富 山 県	新 潟 県
新 潟 県	福 井 県	第 40 回	石 川 県 金 沢 市	新 潟 県	福 井 県	福 井 県
中 止		第 41 回	富 山 県 上 市 士	中 止		中 止
中 止		第 42 回	長 野 県 上 田 市	中 止		中 止
新 潟 県	福 井 県	第 43 回	福 井 県 福 井 市	新 潟 県	福 井 県	福 井 県
		第 44 回	新 潟 県 新 潟 市			

ボクシング競技の見方

ボクシングは、古代オリンピックの種目として行われていた、古い歴史を持つスポーツです。当時すでに成年と少年の2つの部に分けられていました。

近代ボクシングは18世紀にイギリスで始まりました。その後、ヨーロッパやアメリカ大陸の各地に伝わります。わが国では1921年に東京で始まりました。現在、国際ボクシング協会（IBA）の加盟は196の国と地域におよび、世界各国で親しまれているスポーツです。

ボクシング競技は、手にグローブをつけ相手と打ち合います。しかし、激しさや力強さや逞しさだけが優先するスポーツではありません。正しい練習をすれば誰にでもできるスポーツです。古くからボクシングは、スピードとタイミングの芸術であり、ボクサーはリングの賢者と呼ばれてきました。

ボクシングの技術的基礎は、攻撃と防御のバランスで成り立っています。

競技中は、自己の感情を理性でコントロールする強い意志と決断が必要です。がむしゃらで感情的な動きは、冷静な勇気の技術には通用しません。ピンチに際しては自己統制力、高度の精神集中で耐え抜き、反撃に移ります。アマチュアボクシングは力より機敏な技を、激高することではなく冷静な判断力を学びます。競技

終了後は、互いに技術と健闘精神を褒め称え合います。そこでスポーツマンシップが向上し、深い友情で結ばれていきます。青少年の身体の成長に有意義なスポーツです。

1. ボクシングは同じ階級の選手同士が競技する合理的なスポーツで、第44回北信越国民体育大会では8階級で競技が行われます。

	階級	体 重		少年男子	成年女子	成年男子	グローブ		
		上段：少年男子・成年男子 下段：女子ジュニア・成年女子					少年男子 成年女子	成年男子	
1	ピン(P)級	44kg超過 46kgまで 43kg超過 45kgまで		○			10 オンス		
2	ライトフライ(LF)級	46kg超過 49kgまで 45kg超過 48kgまで		○		○			
3	フライ(F)級	49kg超過 52kgまで 48kg超過 51kgまで		○	○	○			
4	バンタム(B)級	52kg超過 56kgまで 51kg超過 54kgまで		○		○			10 オンス
5	フェザー(Fe)級	— 54kg超過 57kgまで							
6	ライト(L)級	56kg超過 60kgまで 57kg超過 60kgまで		○		○			
7	ライトウェルター(LW)級	60kg超過 64kgまで		○		○			12 オンス
8	ウェルター(W)級	64kg超過 69kgまで		○		○			
9	ミドル(M)級	69kg超過 75kgまで		○		○			
10	ライトヘビー(LH)級	75kg超過 81kgまで				○			

※少年男子・成年女子は、国民体育大会で競技が行われる階級です。

2. ラウンド

成年（シニア）男子および成年（シニア）女子は3分3ラウンド、少年（ジュニア）男子は2分3ラウンドで競技が行われます。ラウンドの間には1分のインターバル（休憩）があります。

3. グローブ・ヘッドガード

競技者は赤または青の自分のコーナー色のユニフォーム・グローブ・ヘッドガードを使用します。成年（シニア）男子はヘッドガードを着用しません。グローブ・ヘッドガードともに国際ボクシング協会（IBA）および日本ボクシング連盟の検定を受けたものを使用します。

4. 服装

競技者はスパイクのない踵の低い柔軟なシューズを履き、膝にかからない長さのトランクスと胸と背中を覆うランニングシャツを着用して競技する。グローブの下にバンテージを着用し、ターゲットエリア（へそより上の前面および側面）を覆わないカッププロテクター（成年女子はローブローガード）と、赤および赤系統の色を含まないガムシールドを必ず使用します。

5. 審判員

審判はリング内で競技を管理する1人のレフリーと採点する5人または3人のジャッジで行います。

6. ナショナルテクニカルオフィシャル（NTO）

日本ボクシング連盟主催の競技会やその他の競技会にはNTOをおきます。NTOは日本ボクシング連盟が資格を認定した者で、競技を統括します。

7. 採点システム

日本ボクシング連盟主催の公認競技会ではIBA採点システム（10ポイント・マスト・システム）を使用します。この採点システムはラウンドごとに赤・青どちらの選手が優れているかを判断し、優れている方に必ず10点を与える採点方式です。

8. 採点基準

ターゲットエリアへの質の高い打撃の数、技術や戦術の優勢を伴って競技を支配していること、積極性が評価される競技者に10点を与えます。劣勢な競技者に対して9点から7点の得点を与えます。

9. 競技の判決

（1）WP…ポイント

- ①ラウンドごとの各ジャッジが与えた得点により勝者を決定する。競技の勝者はジャッジの多数決により決定する。
- ②故意でないファウルで負傷があり競技がストップした場合、それまでの得点で勝者を決定する。
- ③両競技者同時負傷で競技が続けられない場合、それまでの得点で勝者が決定される。
- ④1ラウンドの終了後以降にリングの損傷、照明の故障、自然災害、その他予期できない状況などで競技者またはレフリーの責任外で競技ができなくなった場合、それまでの得点で勝者を決定する。
- ⑤トーナメントの決勝戦で両競技者ともKOになった時はそれまでの得点で勝者を決定する。

（2）ABD…アバンダン（棄権）

- ①競技者が負傷等により自発的に放棄するか、セカンドがリング内にタオルを投げ入れるかエプロンに上がり放棄を申し出たとき相手競技者はABD勝ちとなる。ただし、レフリーのカウント中は放棄することはできない。
- ②コンタクトレンズを失い競技者が競技の続行を拒否した場合。

(3) RSC…レフリーストップコンテスト

- ①ラウンド開始のゴングで競技をできない場合。
- ②片方の競技者に決定的な差がついている場合や劣勢な競技者が過度な打撃を受けているとレフリーが判断した場合。
- ③ダウンの後、競技を続けられないと判断された場合。
- ④打撃を受けリング外まで叩き出された場合、カウント8の後に手助けなく30秒以内にリングに戻れないときは相手の競技者はRSC勝ちとなる。
- ⑤リングドクターのアドバイスでDTDが競技の終了を宣告した場合。

(4) RSC-I…レフリーストップコンテスト-インジャリー

- ①競技者が反則でない打撃により負傷して競技続行が不適切とレフリーが判断した場合。
- ②競技者が脱臼その他の自らの体が原因で競技を続けられない場合。
- ③ローブロー後の処置規定による90秒の休憩後に競技を再開できない場合。

(5) DSQ…ディスqualification (失格)

- ①競技者が反則やその他の理由で失格になった場合。
- ②意図的な販促により負傷して競技が続行できない場合。
- ③1競技で3回の警告を受けた場合、その競技者は自動的に失格となる。
- ④反則により、両競技者とも失格になる場合もある。
- ⑤故意で悪質な反則で失格となった競技者には、その競技会における賞状・メダル・ポイント等を一切与えない。競技者がスポーツマンらしくない行動により失格となった場合、TD (DTD) は24時間以内に日本連盟資格審査委員会に報告しなければならない。
- ⑥トーナメントの決勝で両競技者とも失格になった場合は両競技者にメダルは授与しない。

(6) KO…ナックアウト

- ①競技者がダウン後10秒以内に競技ができない場合。
- ②レフリーがダウンした競技者に異常を感じカウントを省略してリングドクターを呼び入れた場合。
- ③両競技者がナックアウトの場合は、両競技者がKO負けとなる。
※トーナメントの決勝戦で両競技者ともKOになったときはそれまでの得点で勝者を決定する。

(7) WO…ウォークオーバー (不戦勝)

- ①一方の競技者がリング内に登場して相手競技者がアナウンス後、リング内に現れない場合ゴングが鳴らされる。ゴングの後1分間が過ぎてもリングに登場しない場合、リングに登場している競技者の不戦勝となる。
- ②競技者が健診や計量で失格になった場合、相手競技者は不戦勝となる。
- ③DTDが事前に不戦が分かっている場合、競技者はリングに上がらず、不戦勝をアナウンスする。リング内での表彰がなければ不戦勝の競技者はリングに上がる必要はない。
- ④トーナメントで一度も競技をしなかった場合はメダルを授与しない。
- ⑤計量に現れないか失敗した場合はその競技の順位・ポイントを授与しない。
- ⑥医師の判断で、健診失格になった場合はその順位・ポイントを獲得する。

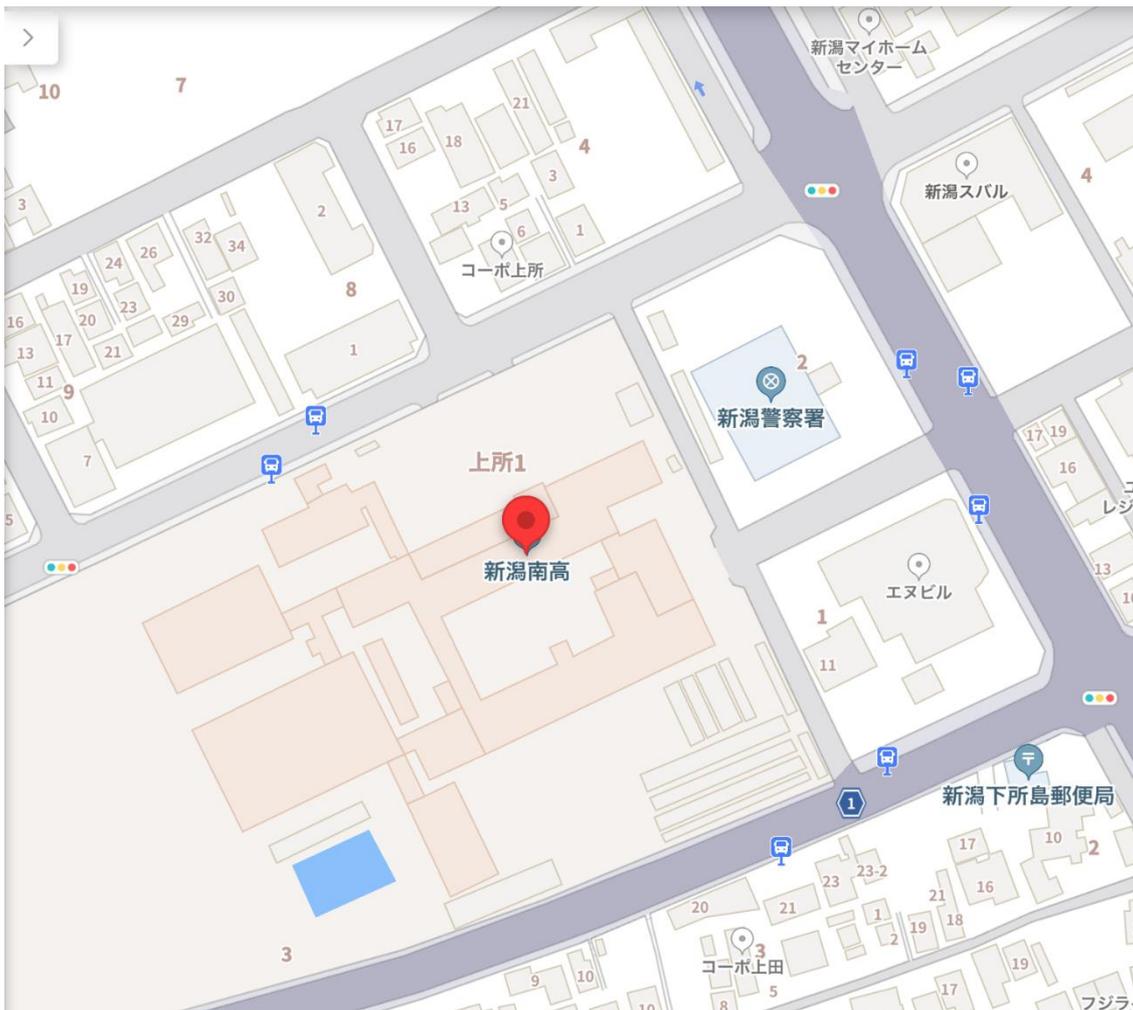
(8) 特別な再試合

1ラウンド終了前にリングの損傷・照明の故障・自然災害・その他予期できない状況などで競技者またはレフリーの責任外で競技ができなくなった場合、レフリーは試合を中止できる。
再競技は特別な場合を除いて原則当日中に行う。

新潟南高校ボクシング場

会場案内図

住所
〒950-0094
新潟県新潟市中央区上所1-3-1



出典: Yahoo地図

宿 舎 一 覧

県 名	宿 舎 名	所在地	電 話
石川県	万代シルバーホテル	新潟市中央区万代1丁目3-30	025-243-3711
富山県	万代シルバーホテル	新潟市中央区万代1丁目3-30	025-243-3711
長野県	万代シルバーホテル	新潟市中央区万代1丁目3-30	025-243-3711
福井県	ホテルルートイン新潟県庁前	新潟市中央区東出来島11番14号4	025-280-9811
新潟県	ホテルルートイン新潟県庁前	新潟市中央区東出来島11番14号4	025-280-9811

競技会本部・記録本部

新潟県立新潟南高等学校

新潟県新潟市中央区上所1-3-1

TEL 025-247-3331 (代)

FAX 025-247-3489

会場最寄医療機関

新潟市市民病院	新潟市中央区鐘木463番地7	TEL : 025-281-5151
新潟大学医歯学総合病院	新潟市中央区旭町通1番町754番地	TEL : 025-223-6161
新潟中央病院	新潟市中央区新光町1番地18	TEL : 025-285-8811

大会本部

第44回北信越国民体育大会実行委員会事務局

〒950-0933 新潟市中央区清五郎67-12 デンカビッグスワンスタジアム

(公財)新潟県スポーツ協会内

TEL 025-287-8600 FAX 025-287-8601